

いよいよ明日は子ども達が待ちに待った つのぶえ保育園の プレイデーです。特に 1日のプログラム進行の責任を すべて委ねられている 年長組の子ども達は 1年前の 憧れの先輩達の “勇姿” を思い浮かべながら 「ついに 自分たちの番！」 と それはそれは 張り切って過ごしている姿が 何とも微笑ましく可愛らしいです。「あと何回 寝ると プレイデー？」と毎日 同じ言葉で尋ねては カウントダウンを ドキドキ！ワクワク！しながら楽しみにしていましたが、昨日あたりからは その期待と緊張が MAX 状態で 何をするにもテンションが上がりまくりの様子でした。きっと明日は 今年のメンバーらしく、ちょっぴり はにかみながら 頼もしい姿で 元気いっぱいリーダーシップを発揮してくれることでしょう。今から楽しみです。先日の保護者会でも お話させて頂きました通り、プレイデーは つのぶえ保育園の 全園児・全保護者・全職員や関係者が 一堂に会することの出来る 唯一の機会です。こうして 今年も 神様によって導かれ 与えられた “必然” の出会いであり 存在である “みんな” が 同じ場所に集まり、同じ時を過ごし、互いに それぞれの想いを分かち合えることに感謝し合い、共に 喜び合える1日にしたいと 願っています。つのぶえ保育園の行事は、日々の活動の続き、通過点です。当日に 照準を合わせ その日の 成功 (!?) のために、“練習” をすることはしていません。大切なのは 結果ではなく 子ども達ひとりひとりが、活動を通して どう過ごしてきたかという その日までの経験であり、プロセスです。ですから、どのプログラムも 「見せる」のではなく、子ども達が それぞれ 毎日の保育園生活の姿で、のびのびと「楽しむ」ことを大切にしています。きれいに美しくそろった入場行進も 鼓笛隊も お遊戯も一切ありません。外側からの見栄えは、決して良いとは言えない、整えられた形は見られませんが、子ども達の生き生きとした 表情や 眼差しを ぜひ ご覧ください。明日1日、すべてにおいて すべての子ども達ひとりひとりが、プレイデーの主演です。それぞれの想いを尊重し合い、子ども達自ら 相談し合って決めたルールを大切に、各クラスや 年齢に ふさわしいかたちで 子ども達の心に 寄り添いながら 私達大人も 1人の仲間として いつものように 過ごしていきたいと思っています。子ども達が 一生懸命に 力と心を合わせて 時間をかけて 振付を考えたダンスや、勝負を何度も繰り返しながら 頑張り合ってきた 競争や 対抗のゲーム、クラスの交流が微笑ましい 心温まるふれあいの姿など、つのぶえならではのプログラムが今年も 満載です。真剣な表情や キラキラ輝く瞳を見ているだけで 思わず感動の涙があふれてしまいそうですが、どうぞ 保護者の皆様も そんな子ども達と一緒に 精一杯 お楽しみ頂ければ幸いです。それから、礼拝の際や 競技前の 自己紹介も つのぶえの特徴ですが、これは ひとりひとりの存在を大切にしたいという思いとここに集まっている人達は全員、この中の誰かとつながりがあるのだということ子ども達に きちんと知らせたいという保育のねらいの1つでもあります。時間が かかり 面倒なことではありますが、子ども達にとっての 楽しみでもありますので ぜひ ご理解頂ければ 感謝です。お互いを喜び合い 笑顔があふれる プレイデーになりますよう 安全と共に、神様の お守りと祝福を 心からお祈りします。(石田 記 「私たちが力のある者は、力のない人たちの弱さをになうべきです。(ローマ15:1)」